

Ⅱ-2- (4) №28 老齢・障害給付 加給年金額支給停止事由該当届 記入例

受付番号		届書コード	84230
------	--	-------	-------

老齢・障害給付 加給年金額支給停止事由該当届

【配偶者加給年金額が加算されている受給権者の配偶者が老齢・退職または障害を支給事由とする年金が受けられることになったときの届】

(注) 受給権者の年金額の全部について支給が停止されている場合は、提出する必要はありません

受給権者	① 個人番号(または基礎年金番号) [基礎年金番号(10桁)で届出する場合は左詰めでご記入ください。]	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	
	年金コード	1	1	3	0									
加給年金額対象者	② 生年月日	昭和	平成	X	X	1	0	0	2					
	③ 配偶者の氏名	共済 花子												
	④ 配偶者の生年月日	昭和	平成	X	X	0	1	2	2					
	⑤ 配偶者が公的年金制度等から支給を受けることになった老齢・退職または障害を支給事由とする年金の名称およびその支給を行う制度の名称等	年金の名称	老齢厚生年金											
		制度の名称	厚生年金保険											
		個人番号(または年金証書の基礎年金番号)・年金コード・恩給証書等の記号番号	9876-543210-1150											
⑥ 上記⑤の年金を受けることとなった年月日	昭和	平成	X	X	1	0	0	1						

平成 XX 年 11 月 1 日 提出

郵便番号 102-0084

住所 東京都 千代田区 二番町2番地

受給権者 (フリガナ) キョウサイ タロウ

氏名 共済 太郎 ㊞

電話番号 (03)-(5210)-(XXXX)

(裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。)



加給年金額対象者が年金の受給を開始した場合は、加給年金額が停止されることがあります。

つきましては、「老齢・障害給付 加給年金額支給停止事由該当届」に必要な事項を記入のうえ、必要書類を添えて共済組合に提出してください。

【個人番号(または基礎年金番号)・年金コード】

受給権者ご自身の個人番号(マイナンバー)または基礎年金番号を記入してください。個人番号(マイナンバー)は通知カード、マイナンバーカードなど(基礎年金番号で届出する場合にあつては年金証書など)により確認し、正確に記入してください。

【年金コード】

年金証書に記載されている年金コードを記入してください。

【生年月日】

元号を○で囲み、受給権者ご自身の生年月日を記入してください。

【配偶者の氏名】

配偶者の漢字氏名を記入してください。

【生年月日】

元号を○で囲み、配偶者の生年月日を記入してください。

【配偶者の年金の名称等】

配偶者が受けることとなった年金の名称、その支給を行う制度の名称、個人番号(マイナンバー)または基礎年金番号及び年金コードを記入してください。

【配偶者が年金を受けることとなった年月日】

元号を○で囲み、配偶者が年金を受けることとなった年月日を記入してください。

この届書を届け出る年月日を記入してください。

【郵便番号】

現在お住まいの住所の郵便番号を記入してください。

【住所】

現在お住まいの住所を記入してください。

【氏名】

年金受給権者の漢字氏名及びフリガナを記入してください。

受給権者自ら署名する場合には、押印は不要です。

【電話番号】

ご自宅の電話番号等の連絡のとれる電話番号を記入してください。